



京都文化カプロジェクト

第4回推進フォーラム

人工知能

AI

時代と くらしの文化

入場無料

700名様

【要事前申込】

日時

令和2年1月15日(水)

13時30分～15時30分(開場13時00分)

会場

ロームシアター京都 サウスホール

京都市左京区岡崎最勝寺町13

◆ パフォーマンス ギア -GEAR-

新感覚エンターテインメント「ギア -GEAR-」による
ミニパフォーマンス (※作品本編ではありません)

◆ 基調講演「禅とくらしの文化」

講演者

松山大耕 (妙心寺退蔵院副住職)

人工知能

◆ シンポジウム「AI時代とくらしの文化」

パネリスト

松山大耕 (妙心寺退蔵院副住職)

山極壽一 (京都大学総長)

砂金信一郎 (LINE 株式会社 AI カンパニー LINE BRAIN 室室長)

ファシリテーター

濱崎加奈子 (有斐斎弘道館館長) 敬称略

◆ 展示「小品盆栽展～息する置き物」

「京都文化カプロジェクト」は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等を契機として京都を舞台に行われる文化と芸術の祭典です。2020年に向けて京都から多彩な文化・芸術を国内外に発信します。

主催：京都文化カプロジェクト実行委員会 (構成：京都府・京都市・京都商工会議所等)

協力：文化庁 地域文化創生本部 小品盆栽 京都 広樹園

京都文化カプロジェクト実行委員会事務局：TEL.075-354-5413 FAX.075-354-5414

WEB サイト

<http://culture-project.kyoto/>

京都文化カプロジェクト

検索



beyond
2020
京都文化カ





(イメージ画像です)

『ギア - GEAR -』

日本発×日本初の“ソノバール”(=言葉に頼らない)パフォーマンス。光や映像と連動したマイム、ブレイクダンス、マジック、ジャグリングによる迫力のパフォーマンスで感動のストーリーを描くとともに、セリフを使わない“ソノバール”という演出により、小さな子供から大人まで、そして外国の方もでもが、言葉の壁を越えて楽しめる内容となっている。2019年4月に京都ロングラン8年目に突入、日本オリジナルの舞台公演としては前人未踏の公演回数3000回を突破。
(※今回のパフォーマンスは作品本編ではありません)

基調講演・シンポジウム



妙心寺退蔵院副住職

松山大耕

1978年京都市生まれ。2003年東京大学大学院 農学生命科学研究科修了。3年半の修行生活を送った後、2007年より退蔵院副住職。外国人に禅体験を紹介するツアーを企画、外国人記者クラブや各国大使館で講演を多数行うなど、日本文化の発信・交流が高く評価され、2009年、観光庁Visit Japan大使に任命される。2011年には、日本の禅宗を代表してヴァチカンで前ローマ教皇に謁見、2014年には日本の若手宗教家を代表してダライ・ラマ14世と会談し、世界のさまざまな宗教家・リーダーと交流。



京都大学総長

山極壽一

(財)日本モンキーセンター・リサーチフェロー、京都大学霊長類研究所助手を経て、京都大学大学院理学研究科助教授、同教授。2014年10月1日より現職。2017年より、日本学術会議会長に就任。アフリカ各地でゴリラの行動や生態をもとに初期人類の生活を復元し、人類に特有な社会特徴の由来を探っている。



LINE株式会社 AIカンパニーLINE BRAIN室 室長
Developer Relations 室 室長
プラットフォームエバンジェリスト

砂金信一郎

LINEのスマートポータル戦略実現に向けて、ライフスタイル変革をもたらすAIやchat botなどの技術を広く当たり前のものとして普及させることで、企業や社会と個人との距離を縮めるビジネスプラットフォーム全般の啓蒙活動を推進しながら、LINEのAI技術を広く外部にライセンス提供してゆく新事業LINE BRAINの責任者を担当。2019年度より内閣官房にて政府CIO補佐官を兼任。



有斐斎弘道館館長

濱崎加奈子

江戸時代の学問所址である有斐斎弘道館を現代の学問芸術サロンとして再興。伝統文化プロデューサーとして行事や地域文化の再興を手がける。専修大学准教授。北野天満宮和歌撰者。京都観光おもてなし大使。著書に『香道の美学』『平成のちやかぼん』『京菓子と琳派』など。京都大学文学部(美学美術史学)。東京大学大学院(表象文化論)博士課程修了。学術博士。

展示 (1F ロビー)

「小品盆栽展～息する置き物」

盆栽は、日本人の美意識から生まれた独自のくらしの文化の一つ。

特に小品盆栽は どなたでもご家庭で楽しんでいただけるもので、今回は樹高10cm～20cm程度の十数点を展示。



五葉松

●公共交通機関をご利用ください。

ロームシアター京都へのアクセス

- ▶京都市営地下鉄東西線「東山」駅下車 1番出口より徒歩約10分
- ▶京阪電鉄「神宮丸太町」駅下車 2番出口より徒歩約13分
- ▶市バス 32系統、46系統、京都岡崎ループ「岡崎公園ロームシアター京都・みやこめっせ」下車すぐ
- ▶市バス 5系統、100系統、110系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車徒歩約5分
- ▶市バス 31・201・202・203・206系統「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約5分



京都文化プロジェクト第4回推進フォーラム イベント参加申込用紙 (FAX 専用)

電話、FAX またはホームページ (応募フォーム) のいずれかでお申込み下さい。

申込みの際に①氏名 (ふりがな)、②郵便番号・住所、③電話番号、④同伴者の有無 (1名まで) をお伝え下さい。*応募者全員に当落を発送します。

ふりがな

氏名

電話番号 () —

〒

住所

同伴者 (1名まで) 有・無

申込受付期間 (申込多数の場合は抽選) 11月21日(木)～12月22日(日)

*申込者の住所・氏名等の個人情報は、本業務に関する御連絡や御案内にのみ使用し、他の目的には使用しません。



FAX 075-661-5855 TEL 075-661-3755

(年中無休) 8:00～21:00 お掛け間違いに御注意ください。 <https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>



FAX
送信方向